

# 民主島根

2016年  
**1.31**  
第1255号

発行所 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2444  
日本共産党島根県委員会 FAX 0852-24-6369

## 戦争法廃止署名20万人達成を しまね総がかり実行委結成 尾村・大田県議、後藤県委員長らが参加

松江市で16日、戦争法廃止の2000万署名達成をめざし、「しまね総がかり行動実行委員会」の結成集会が開かれました。会場いっぱい参加者は20万人の署名目標達成を誓い合いました。

大学人の会事務局の関耕平島根大学准教授がこの間の集会の成功にふれ、「県民の共同をより発展させたい。戦争法廃止の恒常的な組織として島根総がかりを立ち上げたい」とあいさつしました。

井上寛司同世話人・島大名誉教授が署名活動を通じて戦争法の廃止と立憲主義の回復、憲法9条堅持の声を広げることや、戦争法廃止を訴える議員の当



戦争法廃止署名の20万人目標達成を誓う参加者ら（松江市）



### 介護報酬削減で懇談 浜田 春名 議員、西村市議ら

選のための活動などを提案、承認されました。15氏が発言し、横田相愛協会の西間木公孝牧師は「命を大事にするものとして戦争法廃止に頑張る」と話し、島大の女子学生は「自分たちの安全と生存

を保持する責任は誰にも渡さない。政治は私たちが創造していくもの」と述べました。

日本共産党からは、後藤勝彦県委員長が決意表明。民主党、社民党の代表も決意を述べました。

### 鳥取・新春のつどい開く 春名氏、遠藤 対策委員

日本共産党鳥取県後援会は17日、北栄町で新春のつどいを開き、春名なおあき元衆院議員、遠藤秀和党鳥取・島根国政対策委員長が決意表明。（写真）

長谷川稔県議（無所属）が連帯のあいさつ、長谷正信・元境港市議会議員、鳥取大学で戦争法反対の活動をしている一盛真准教

授のビデオメッセージ、棕田昇一鳥取市議（無所属）のメッセージが披露されました。

春名氏は、安倍政権は参院選で3分の2以上をとると、人権を剥奪するための憲法改悪を狙っていると強調し、野党共闘を実現させ、安倍政権を打倒しようと呼びかけました。



遠藤氏は、みなさんの声に添えて政治を変えたいと訴えました。

各支部は戦争法廃止2000万署名、宣伝や組織づくりの取り組みを交流しました。



### 共産・民主・社民が合同街頭宣伝 県庁前で「戦争法廃止」を訴える

戦争法の成立から4カ月となる19日、日本共産党と民主党、社民党の3党が県庁前ロスターリーで合同街頭宣伝を行いました。（写真）

吹雪の中、3党の県議、市議らは戦争法廃止を強く訴えました。

日本共産党の大田陽介県議は「戦争法廃止、立憲主義回復という点で野党は共闘してほしい」という世論にこたえ、国民連合政府の実現へ全力を尽くします」と強調し、「戦争法廃止への思いを2000万署名にして安倍政権へ突きつけよう」と呼びかけました。

民主党からは角智子県議が、社民党からは芦原康江・松江市議が訴えました。

### 鼓動

友、家族、仕事、世代、地域……。人は様々なつながりがあるからこそ生きていける。映画「人生の約束」は、人と人が「つながる」地方の曳山（山車）まつりの魅力を見事に演出。半世紀前に、青春ドラマを見て涙したわが感性を再び呼び戻してくれた。▼共に起業した親友を切り捨て、弱肉強食でIT企業を大きくしてきた男が、その友の死と不正取引による危機をきっかけに失くしたものの大切さに気付く。そして、亡き友の娘の「隣町に渡ってしまった曳山を取り返して」との願いにこたえ奮闘。金では買えない仲間や風土とのつながり、地元で生きるぬくもりが伝わる名作だ。▼祭り再生にかける人々の力強さを描くストーリーの中で、随所に、射水市の港町の風情と富山湾越しに真っ白な雪にくっきり映える立山連峰を美しく映し出す。「どうせ撮るなら、僕の大好きな風景の中で撮りたい」と、初めて映画に挑戦した79歳の石橋冠監督が長年あたためてきた「昭和ノスタルジー」が感じられる「ロケ地だ▼主演の竹野内豊さんは「人の喜びや悲しみ、生き方を考えさせてくれる素敵な作品に仕上がった。多くの方に見てほしい」と語る。またその部下役の松坂桃李さんも「曳山でも代々つながっていくものがあり、心と心が通う瞬間が、この作品にはすごく大切に描かれている」と指摘。

▼映画は、人間関係がどんどん貧しくなっていく現代を告発する一方で「自分が青春を過ごした時代のメッセージをこめた」と石橋監督が言うように観る者の心を冒頭のような思いにかりたてる。13台もの提灯山に一斉に灯がともり、夜の町を力強く躍動するクライマックスに、失われつつある古きよき時代への郷愁がよみがえる。（吉）